

令和4年度の事業報告書

一般社団法人学生キャリアサブリ研究会

1 事業結果

令和4年度において掲げた事業の結果は、以下のとおり（下表の事業項目順に報告）。

1-1. 組織体制整備に関する事項

①総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げ・稼働に関する事項…

上半期については、総務系、会計・財務系、広報系各部門実習のための科目であるビジネス実務法務論2（火曜4限）を実施した。なお、少人数の授業のため、総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げをせず、受講生に各部門の実習を柔軟に受けさせる体制に変えた。

下半期については、総務系、会計・財務系、広報系各部門実習のための科目であるビジネス実務法務論1（火曜5限）を実施した。なお、少人数の授業のため、この上半期同様、総務系等部門の立ち上げをせず、受講生に各部門の実習を柔軟に受けさせる体制に変更している。

②事業展開の準備・実施…

上半期については、3年生向けの専門演習A（櫻井ゼミ）（金3限）の授業で、遠賀信用金庫より紹介を受けた7社について、北九州市内・遠賀地区の企業の魅力を探り外部に発信して企業のPRにつなげるような訪問取材を行い、その取材結果を在学生に対する就職情報としてHPに掲載した。

下半期については、3年生向けの専門演習A（櫻井ゼミ）（金3限）の授業で、北九州地区内の企業調べ（web情報16社収集）を行うとともに、遠賀信用金庫の紹介で株式会社東筑軒の抱える課題（キャラクターデザイン、コラボ食材探し、若者が喜ぶサイドメニュー作りなど）について解決案を提案する作業を行った（東筑軒に対する提案自体は、遠賀信用金庫主催で令和5年度上半期に実施予定）。また、辛みを抑えた若松トマトカレーの改良版を製作した。なお、辻利茶舗および北九州小粋協同組合との連携活動が計画されたが、具体的な活動は令和5年度上半期に実施予定。

③規程整備…上下半期ともに未実施。

1-2. 会員募集に関する事項

①新規採用教員の正会員への勧誘・受入れ…上下半期ともに、受入れなし。

②新規学生会員の募集・受入れ…上半期は、学生会員の受け入れはなし。下半期は、学生会員46名受入れ。

③賛助会員募集・受入れ…上下半期ともに、賛助会員受入れはなし。引き続き、HPを通じて募集中。

1-3. 広報に関する事項

①情報発信の企画・実行…上半期は、法人HPの活動日記において、春学期企業訪問（シャボン玉石けん、吉川工業、遠賀信用金庫の3社）取材の取材結果、および北九州市内・遠賀地区企業の魅力を探る訪問取材の取材結果をHPに掲載した。下半期は、未実施。

②ホームページ維持管理…上下半期ともに、イーコムジャパン株式会社を通じて継続的に管理。

1-4. 財産管理に関する事項

①会費管理…上半期、会費徴収なし。下半期、会費60,000円（正会員20名）を受け入れ。

②備品の購入と管理…上下半期ともに、備品については未購入。

③寄付の受付と管理…上半期、寄付の受け入れなし。下半期は、7月に法学会よりトマトカレー製造費として寄付298,520円を受入れ。

1-5. 学生の就業意識に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施（九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施）…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期のビジネス実務法務論2・専門演習Aの授業計画策定により実施。上半期、ビジネス実務法務論2・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、ビジネス実務法務論1・専門演習Aの授業計画策定により実施。ビジネス実務法務論1・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期、専門演習Aにおいて、北九州市内・遠賀地区企業7社の魅力を探り外部に企業PRとして発信するような訪問取材を実施し、その取材結果を在学生の就活情報とした。下半期は、専門演習Aにおいて、企業の課題解決事業を実施した。

1-6. 学生の就業能力に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施(九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施)…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期のビジネス実務法務論2・専門演習Aの授業計画策定により実施。上半期、ビジネス実務法務論2・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、ビジネス実務法務論1・専門演習Aの授業計画策定により実施。ビジネス実務法務論1・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期、専門演習Aにおいて、北九州市内・遠賀地区企業7社の魅力を探り外部に企業PRとして発信するような訪問取材を実施し、その取材結果を在学生の就活情報とした。下半期は、専門演習Aにおいて、企業の課題解決事業を実施した。

1-7. 学生の就職活動の支援に関する事項

①九州国際大学キャリア支援室との連携調整…上下半期ともに未実施。

2 事業の実施に関する事項(成果)

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 組織体制整備に関する事項	①②総務系・財務系実習等については「ビジネス実務法務論1」、「ビジネス実務法務論2」で実施し、事業展開は、「専門演習A」と「キャリアチュートリアルⅣ」で授業計画策定と授業を実施	令和4年10月～令和5年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員108名
(2) 会員募集に関する事項	①正会員の募集・受入れ ②学生会員の募集・受入れ ③賛助会員の募集・受入れ	令和4年10月～令和5年9月	九州国際大学法学部内	4名	正会員、学生会員128名
(3) 広報に関する事項	①ホームページへの活動日記、決算報告の掲載 ②ホームページ維持管理	令和4年10月～令和5年9月	法人事務所	4名	正会員、学生会員128名
(4) 財産管理に関する事項	①会費徴収 ③寄付の受入れ	令和4年10月～令和5年9月	法人事務所および事業関連場所	4名	正会員、学生会員128名
(5) 学生の就業意識に関する事項	①②上半期「ビジネス実務法務論2」「専門演習A」、下半期「ビジネス実務法務論1」「専門演習A」「キャリアチュートリアルⅣ」で実施	令和4年10月～令和5年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員108名
(6) 学生の就業能力に関する事項	①②上半期「ビジネス実務法務論2」「専門演習A」、下半期「ビジネス実務法務論1」「専門演習A」「キャリアチュートリアルⅣ」で実施	令和4年10月～令和5年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員108名

以上